

創立30周年記念に寄せて

ご挨拶



福岡北ロータリークラブ
会長 (2012-2013)

大浦 純平

◆ 和文

本日は多くのお客様のご来駕をいただき、クラブ関係者と共に創立30周年の祝典を挙行できますことを幸甚に存じます。

30年前の創設時にご苦労いただいた大先輩方のお陰で、現在の北クラブが在ります。

多くの会員により創設時の精神を継承しながらも変遷を繰り返し、今の北クラブが在ります。

「人を育てる」という崇高な精神は今なお健在です。

私は多くの諸先輩に感謝をしつつ、創立30周年の年度会長を拝命していますことを矜持とします。

私たちは、次のような30周年記念事業を実施しました。

青少年育成事業「育てよう思いやりの心Ⅱ」として乳児期における母子愛着形成の大切さに焦点をあてた「Eye to Eye」キャンペーン、及び、「ボーイスカウトと遊ぼう」と銘打ちボーイスカウト福岡14団の30Kmハイクへ参加し団員との交流を深める、という二つの事業を行いました。

また、東日本震災復興支援としてNHKの復興支援ソング「花は咲く」の売上に協力しながら、その記憶を風化させない為にと機会ある毎に歌ってまいりました。

広報事業として休止状態のホームページを新規に作成し利便性の高いものにいたしました。

そして、30年間歩みを続けた我が福岡北ロータリー・クラブの足跡をこの記念誌に凝縮し、先輩方の業績をまとめました。

実行委員会の皆様の精力的な活動により本日が迎えられましたことは、私の年度テーマ『奉仕を通じて絆を深めよう』を全会員により具現化していただいたものであり、大いなる謝意を抱いています。

本日の晴れがましい記念日を起点に、私たちは次の40周年に向かい30年間で培った北クラブらしさを尚一層深化させながら、良い意味での変貌も模索しながら、さらに絆を深めてまいりたいと存じます。

今後とも、ご来賓各位のご指導・ご協力を心中よりお願いすると共に、みなさま方のご繁栄・ご健勝をご祈念申し上げてご挨拶いたします。

2013年(平成25年) 4月6日

◆ 漢文

今天，很多客人光臨會場，與我們扶輪社成員共同慶祝本扶輪社創立三十周年慶典活動，我感到非常榮幸。

因為有三十年前的大前輩們的辛苦工作，才有現在的福岡北扶輪社。

也因為有廣大社員繼承扶輪社創立時的精神，歷經多次變遷，才有了現在的福岡北扶輪社。

本社“育人”的崇高精神，迄今依然健在。

我感謝各位前輩的支持，並矜持接受本社創立三十周年年度的社長之令。

在本社創立三十周年之際，我們進行了如下紀念活動。作為青少年教育事業的“培養吧，關懷之心！”，是著重在乳兒期間培養母子之愛的“眼對眼”活動，以及組織了“和童子軍玩吧”作為口號的、童子軍福岡第14團的30公里行軍活動，並且和團員們進行深刻的交流。

還有，我們協助了NHK為支援東日本震災復興事業而製作的歌曲（花開）的銷售，為了不使記憶風化消失，一有機會我們就唱這首歌。

此外，已經停止的網頁作已經恢復，新網頁利用方便。今天，作為伴隨著本扶輪社走過三十個春秋的我，把“福岡北扶輪社”的每一步腳印都凝縮在這個紀念冊裡，展示了前輩們的豐碩業績。

由於實行委員會各位同仁的努力，才有了今天這個日子。我的年度課題是“通過奉獻，加強紐帶”，希望全體社員共同努力而得以具體實現。我對此感謝不盡。

今天是一個值得紀念的起點，我們將繼續向40周年而邁進。我們要進一步發揚光大經過三十年而培育的北扶輪社之精神，不斷革新和探索，進一步加深我們之間的紐帶。

今後，我衷心希望能繼續得到各位來賓指導和協助，也衷心祝福各位同仁生意興隆，身體健康。

2013年 4月6日